

教科	芸術	科目	書道 I
年次	1 年次	単位数	2
教科書	「書 I」光村図書		
副教材			
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書の基礎・基本的な知識・技能を身に付ける。</li> <li>・表現と鑑賞の基礎的な能力を育成する。</li> <li>・ものごとを幅広い視野で見る力、他人を尊重し自分らしさを追求する力を育成する。</li> </ul>		

期間	教科書範囲	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～6月	P 1 8～ P 4 9	1 オリエンテーション ・用具用材の使用法、姿勢執筆法、書体の変遷等について  2 楷書の学習 ・楷書古典の直感的鑑賞 ・楷書古典の臨書	・書への関心・意欲を高め、書道の基礎基本、執筆法を身に付けることができる。  ・漢字の成立と書体の変遷について理解することができる。 ・楷書古典の特徴を意識して書くことができる。	ワークシート 鑑賞カード 提出物 学習活動への参加状況や態度
～9月	P 5 4～ P 6 5	3 行書の学習 ・行書古典の臨書	・楷書と行書の違いについて理解することができる。 ・行書古典の特徴を意識して書くことができる。	ワークシート 鑑賞カード 提出物 単元テスト 学習活動への参加状況や態度
～11月	P 7 2～ P 7 5	4 文化祭作品制作  5 篆書の学習 ・篆書の筆法について（小篆）	・既習事項を生かして作品制作することができる。 ・制作意図に即した古典を選び、古典の特徴を生かした制作をすることができる。 ・篆書の特徴を理解し、書くことができる。	ワークシート 作品構想カード 提出物 学習活動への参加状況や態度
～1月	P 2～ P 1 1  P 7 5～ P 1 0 6	6 篆刻の学習 ・姓名印の制作（白文）  7 仮名の学習 ・古筆の臨書	・印の表現効果を理解し、制作を通して、表現を工夫することができる。 ・仮名の成立や種類など知ることができる。 ・仮名の基本線・運筆・連綿を理解し、書くことができる。	ワークシート 提出物 学習活動への参加状況や態度

～年度末	P 1 0 8 ～ P 1 2 4	8 漢字仮名交じりの書の学習 ・様々な表現方法を学ぶ ・創作（自由創作）	・書体・書風、紙面構成、用具用材における表現効果を知り、制作意図に応じた表現を考えることができる。 ・相互鑑賞を通してより良い作品を仕上げができる。	ワークシート 鑑賞カード 提出物 単元テスト 学習活動への参加状況や態度
------	-------------------------	--	---	--